



UMEX 夢っくす ニュース

# かわらぼん

着付

高橋 和子

4月21、23、24、27日の4日間、今年も桜の開花に合わせて着付けを行いました。コロナ禍になって3年目、まさか今年もこのような状況の中で開催しなければならなかったのは残念でしたが、昨年同様、夢っくすの少数精鋭のメンバーで参加人数を絞り、細心の注意を払いながら学生さんとそのご家族約85名の方たちに無事着付を行うことができました。

今年の国際大学の桜は、雪が多かったにも関わらず



例年になく綺麗でしたが、開花したと思ったらすぐに満開になり、着付けの最終日には殆どの桜が散りはじめ、桜レーンの歩道がピンクの絨毯がひかれたようになりました。

今年の着付は昨年の日本人の卒業生のお母様が、夢っくすの着付の活動に興味を持って頂き、わざわざ大分県より沢山の振袖を寄贈してくださいました。それで今年は希望者の学生にはその頂いた振袖を着せました。改めて振袖を着せながら、どこの国にも伝統的な衣装がありますが、日本の着物のように着用するのが

複雑な伝統衣装があるのかと思いました。着物を初めて着る学生さん達も、皆、着物を着るときにパーツの多さに驚きます。そして、必ず日本人はこれを自分ができることができるのか？と質問してきます。

日本人も現在は着物を着る機会が少なくなっていますが、この日本を代表する伝統衣装を後世に伝えるためにも我々ももっと積極的に着物を着る機会を増やしていきたいものです。

参加人数を絞っての着付となりましたが、着付を体験した学生さん達の日本で過ごした楽しい思い出作りのお手伝いが今年もできたことを嬉しく思います。

最後になりますが、チーム着付である夢っくす会員の丸山きよ子さん、丸山恵子さん、小島由美さん、コロナ禍の大変な時期に参加して頂き、大変有難うございました。





## 着付教室とふくら雀

小島 由美



国際大学の桜の蕾が膨らみ始めると外国籍の学生さんたちは、「桜に囲まれて着物を体験すること」に胸を膨らませます。今年も感染症対策を講じながら、皆さんの希望通り夢っくすで着付をするようになりました。

大変ありがたいことに卒業生のお母様から立派な振袖をたくさん頂いたので、振袖に映えるような帯の「ふくら雀結び」を習うようになりました。桜前線の足音が聞こえてくるような4月13日、高橋さん、お二方の丸山さんと私の4人で、六日町の「糸り晋」さんにお世話になりました。

私は着物の教室は初めてで高く感じる敷居を前に緊張していたのですが、先生が素晴らしく優しいので、安心して参加できました。どんなに小さな初歩的な質問にも、ゆっくり丁寧に説明していただけました。

さて、「ふくら雀結び」の「ふくら雀」とは、「寒い冬に羽根毛に空気を入れて膨らませて寒さを凌いでいる雀」のことで、「福良雀」とも書くそうです。この帯の結び方は、皇室におけ

る振袖でも見受けられる、伝統と格式のあるものだそうで、とても上品な可愛らしさがあります。帯の襷を作るところや、羽を下から上に生やすようにするところなどが興味深かったです。完成した時には、その愛らしいふくら雀に拍手が湧きました。私にはそれが、雀にも天使の羽にも見えました。

今年の桜は見事に咲きこぼれ、いよいよ着付の日がやって来ました。特に振袖は、「スペシャル着物」として、その優雅さから大好評でした。ふくら雀結びがあまりにも素敵なので、後ろ姿も写真を撮ってくれたのは、正に教室の成果と言えます。既婚者も振袖を着たがるので、これは独身用だと何度も説明しました。皆さん、着物に意味や区別があることに驚いていました。また、「イベントが軒並み中止となる中で、このような機会を与えてくれて感謝しています」、日本語で「ありがとうございます」など、たくさんのお礼の言葉をいただき、温かい気持ちを共有できる有意義な4日間でした。

私は着付はまだまだできませんが、今回教室に参加したことでアシスタントとして少しは役立ちました。着付の手順や過程や仕組みの説明を受けながら見ていくことが、想像以上に大切だったと気付きました。着物には全てにおいて意味があり、それが文化として継承されてきたことに尊さを感じ、日本人としての誇りも感じました。

桜の蕾、期待する胸、帯の雀、晴れやかな気持ちが、順序良く膨らんでゆき、桜色の柔らかい日差しの下、キャンパスに歓喜の輪が広がった後、やがて桜はおとぎ話のような絨毯となりました。皆さんを幸せで包んでくれたふくら雀も静かに羽を閉じました。



学生さんから着物を着た時の感想を寄せて頂きました。

## Kimono Experience

Tam Han

A kimono is a Japanese traditional dress, showing the delicacy and dedication of Japanese artists. I feel so fortunate and happy to have the very first opportunity to wear the special Kimono-Furisode, distinguished by its long sleeves, at IUJ. If the kimono is art, then the people who help me wear it are also artists. It takes 30 minutes to an hour to wear a kimono. My obi (belt) is tied in the Fukura-suzume style with 2 swings. That is so nice. I really appreciate the Uonuma Association for Multicultural Exchange (UMEX) and IUJ for giving me the opportunity to experience wearing a furisode kimono.





## ベトナムの学生さんとの交流

高橋 勇

私がベトナムの学生さんと交流を始めたのは2010年からですので、交流は今年で12年になります。

始めたきっかけは日本語のチューターでした。

私は今も当時も英語はまるで話せませんのでチューターをする事に迷いがありましたが、その頃仕事を通して知り合いになったベトナム人男性の通訳・ソンさんと友達になっていたのも、相手がベトナムの学生さんなら困った時には携帯で通訳してもらえると、ベトナムの学生さんのチューターをすることにしました。

ソンさんはよく私の家に泊りに来たり、当時高校生と中学生だった私の次男と三男をベトナムに連れて行ってくれるなど家族ぐるみの付き合いをしていたのです。

そんな経緯でベトナムの学生さんのチューターを始めたのですが、最初の相手が女子学生フホンさんでしたので、



家に呼んだり車であちこち案内する時には、あらぬ誤解を受けないようフホンさんの友人も誘う様にしていました。

ただ、最初に3人の学生さんが家に来た時には、私の母はどう接して良いのか分からず、遠慮して自分の部屋から出てきませんでした。

しかし、フホンさん達はベトナム料理を持参してきて「おばあさんはどうしましたか、おばあさんがいないと食事が始まりません。」と言ってききません。

それで母をどうにか説得して食事の席に着かせると、フホンさん達は一番最初に「おばあさん、これを食べて下さい。」と母に料理を取り分けて勧めるのです。

ベトナムは特に老人を大切に作る国柄らしく、その後も「おばあさん、おばあさん・・・。」と母を敬う態度を続けるものですから、母もすっかり気分を良くして「今時日本人でもあれだけ年寄りに気を使ってくれる者はいない。」と言出し、フホンさん達が帰る時には自分で庭の花を摘んで土産に持たせていました。

そんな事もあって、ベトナムの学生さんたちを家に呼ぶにも家族の抵抗がなくなった様に感じます。

そしてフホンさん達が2年生になると、新たに入学してきた1年生の中から、ある程度日本語が話せて日本に興味を持っている学生を選んで私に紹介してくれたので、その学生さんのチューターもすることになりました。

2年生になったフホンさん達が1年生に私や家族のことなどを説明してくれるので、私が説明する手間が省け、私の事も信頼してもらえた様に思います。

そしてこのパターンが定着して今に至る訳ですが、そのおかげでベトナムで行われた学生さんの結婚式に呼ばれた時には、チューターの活動を通じて交流のあった学生さんがあちこち案内をしてくれましたので安心して式と旅行を楽しむことができました。

これからも日本に興味を持ってくれる学生さんには、自分のできる無理のない範囲で、自分も楽しみながらサポートしていきたいと思っています。



## 入会方法

入会の申込書は夢つくすのホームページから入手してください。  
現在、申込書はFAXでの受け取りはできませんので、かわらばんに記載されてある住所宛に郵送をお願いします。会費と振り込み先は以下となっておりますが、入金の際には振り込んでよいか事前にお問い合わせください。

年会費

個人会員：3,000円

家族会員：1,500円

団体会員：1口 10,000円から任意の口数

郵便口座

口座番号：00550-7-74672

口座名称：うおぬま国際交流協会

## 日本語学習支援～活動の場はオンラインへ

大嶋 映子

皆様、いかがお過ごしですか？

私はこの大変な環境下ですが、以前より積極的に日本語支援をしております。直接大学へ出向いての会話練習は難しい中「今、自分にできることは何？」と自問自答しながら以前より興味があったオンラインレッスンに挑戦しております。

トルコ・インド・中国・香港・台湾・韓国・シンガポール・ブラジル・メキシコ・ベトナム・ウズベキスタン・インドネシ

ア・フィリピン・カザフスタン・ミャンマー・イラン・ラオス・バングラデシュ・モルジブ・スイス・ロシア・ポーランド・スペイン・カナダ・アメリカ・イギリス・オーストラリア・フランス・ドイツ・ノルウェー・スウェーデン・エルサルバドル・スリランカ・モンゴル・ボツワナ・キルギス・パキスタンなど本当に沢山の学習者の方々と時間を共有でき、様々なトピックから現代の社会問題を再考する機会にもなっています。また、基礎・初級者には日本語だけの指導は難しく英語を使用した方がスムーズに進む場合も多い為、英会話の学び直しをしながら指導者・学習者両方の経験を交え、楽しいレッスン作りに励んでおります。

以下が現在の活動内容です。  
利点欠点など参考にして頂ければ幸いです。

先生より紹介されたトルコの留学生バティハンさんと週2回ビジネス会話の練習支援（zoom利用）

- 個人レッスンで学習者のニーズに合った支援が可能。
- 1対1でじっくり会話練習ができる。
- 今まで断っていた夜のレッスンも可能。
- 中長期の支援で学習成果がよくわかる。

△フリートークなら全く問題ないが教材を利用する場合には共通のものが必要。  
※当初はベトナムやインドネシアの学生とバティハンさんの計3名担当。

夏休みや定期試験準備などで2名は途中で止め、現在は1名。バティハンさんは基礎クラスから中上級クラスへ。現在はメールのやり取り、会話のほぼ全てが日本語で可能。時にはトルコの話で盛り上がりレッスンが進まないこともあったが、これが最大の成果で楽しみの1つでもあり、日本語が言語学習からコミュニケーションツールへと進化した「輝く瞬間」であった。

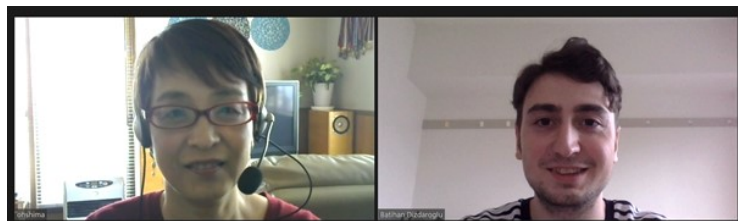
大学の日本語授業のオンライン会話練習支援（zoom利用）  
○出国できず自国から参加の学生や成田で待機中の学生とも楽しく会話練習ができた。  
○時差がある為、朝晩の授業。特に夜の授業はオンラインの方が参加しやすい。

△回線が悪い国の学生との会話は非常に困難。  
△教室からマスク着用の学生との会話の聞き取りは困難。

国内外の日本語学習者支援（zoom以外の複数の言語学習アプリケーション利用）

- 世界中の学習者と会話可能。
- 現地ニュースや状況を直に聞ける。
- 留学希望者だけではなく生涯学習として学んでいる人とも話ができる。
- 同日同時間に複数人との会話が可能。

△自分に合ったアプリケーションを見つけることに時間を要する。  
△アプリのダウンロード後も動作不良・回線トラブルなどの対応が必要。  
△教材の共有などPC操作の基礎知識が必要。  
△グループ内の人数が多くなると特定の人だけが話してしまうことがある。



## バティハンさんからのメッセージ

Japanese speaking sessions with Ohshima-san have been a fantastic opportunity to improve my Japanese speaking skill quickly. Our sessions are fun and an excellent chance to learn about Japan and Japanese culture. Since we first started having Japanese sessions last summer, I have gained invaluable experience learning about Japanese culture and improving my Japanese effectively. Overall, it would not be an exaggeration to say this experience was a life-changer since I feel more connected to Japan and Japanese culture with a more cultural understanding and improved Japanese ability. I am grateful that Ohshima-san provides me with an excellent opportunity to learn from her.

大嶋さんと練習した学生さんから感想を寄せて頂きました。

## うおぬま国際交流協会

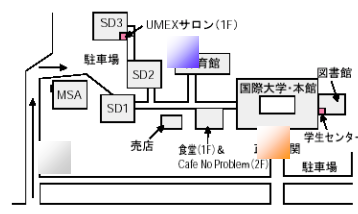


Umemex Association for Multicultural Exchange



〒949-6609  
新潟県南魚沼市八幡35-7  
うおぬま国際交流協会（夢っくす）事務局

夢っくすサロン（国際大学第3学生寮1階）  
TEL/FAX: 025-779-1520  
E-Mail: office@umex.ne.jp  
URL: <https://www.umex.ne.jp/>



### 担当者連絡先

高橋（会長、担当：サロン、多言語など）：070-5083-3123  
櫻井（副会長、担当：イベントなど）：080-6608-4830  
森山（担当：広報）：090-6945-9402  
角屋（担当：キッズ）：090-8773-0329

### 【編集後記】

今年卒業される学生さんのために予定していたお花見ツアーが学生さんから感染者が出て実施できず、掲載する記事も少なくなっていました。今、会員さんの間では、学生さんの最後の思い出作りに何かできないか考えているようなので、今後に期待しているところです。(toshi)